

## 第22回 心の健康会議

# 《生きる》ということの心理臨床

開催：平成24年3月20日（火・祝） 11:30～17:30

今回は同一年度に1度ならず、2回目となる全国の一般市民の方々のご参集も得て、第22回心の健康会議を日本列島のまん真ん中、信州長野のホクト文化ホールで開催することとなりました。

昨年3月は東日本大震災で開催を余儀なく中止となり、9月に順延した神戸大会の第21回に続いての“心の健康会議”です。同一年度内に2回も開く事情ですが、この1年の大震災と原発事故体験後の世の中の変わり様は、まさに“生きる”ということの意味を問わずにはいられない、我々自身の内なるメイン・テーマではないでしょうか……。

信州長野のホクト文化ホールに多数のお集まりを得て、語り合いたいものです。

### プログラム

#### ●開会挨拶…11:45

(財)日本臨床心理士資格認定協会 専務理事 大塚 義孝

#### ●PART1…12:00～13:30

##### 基調講演

#### 『心は私のなかにあるのか』

山崎 正和 (やまざき まさかず) (大阪大学名誉教授、文明評論家)

1934年東京生まれ。京都大学文学部哲学科美学美術史専攻卒、関西大学文学部教授、東亜大学学長など歴任。大学院在学中から戯曲を書き、1963年『世阿弥』で岸田国士戯曲賞受賞。その後旺盛な評論活動に入り、文明評論家として多くの著作を著すほか、洒落な文化論を多く刊行している。また専門の演劇美学に関する著書、戯曲も続けて刊行している。1999年紫綬褒章受章、2007年文化功労者、2011年日本芸術院賞。

最近の著書：『文明としての教育』新潮新書2007、『装飾とデザイン』中央公論新社2007、『世界文明史の試み 神話と舞踏』中央公論新社2011、他多数。

#### ●PART2…14:20～17:30

##### シンポジウム『《生きる》ということの心理臨床』

##### 司会

藤原 勝紀

(放送大学京都学習センター所長、協会常任理事)

##### シンポジスト

伊藤 良子

こころの病からの回復と“生きる”ということ

(学習院大学大学院教授)

倉戸 ヨシヤ

ゲシュタルト療法をふまえて

(福島学院大学大学院教授)

三木 善彦

内観療法から示唆されること

(帝塚山大学大学院教授)

##### 指定 コメンテーター

馬場 禮子

(山梨英和大学大学院教授、協会常任理事)

今回は長野で開催します!!

##### 【主催】

財団法人日本臨床心理士資格認定協会

##### 【後援】

文部科学省・NHK・(社)日本臨床心理士会・(社)日本心理臨床学会・長野県臨床心理士会

##### 【とき】

平成24年3月20日（火・祝）  
11:30～17:30

##### 【ところ】

ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）

長野県長野市若里1-1-3

<http://www.n-bunka.jp/>

TEL:026-226-0008 (代表)

JR新幹線「長野駅」東口から徒歩10分。善光寺口から川中島バス利用の場合、2番乗り場から日赤経由大塚南行き・工業高校経由犀北団地循環に乗車、「中御所」下車で徒歩5分。東口から長電バス利用の場合、1番乗り場から日赤壇田線・保科温泉行きに乗車、「文化会館入口」下車で徒歩5分。

### 参加お申し込み

#### 【参加資格】

特に問いません。心の健康問題や様々な分野での臨床心理士の活動に関心を有する一般の方々の参加を歓迎します。

#### 【参加費】

無料

#### 【申込方法】

必ず事前に、ハガキ（片道で結構です）にて、氏名・連絡先住所・電話番号を記入して、平成24年2月29日（水）[当日消印有効]までにお申し込みください。なお、臨床心理士有資

格者の方は登録番号をお書き添えください。受付は抽選にて行います。[定員2,000名程度]参加の可否については、3月9日（金）までにハガキにてお知らせします。（臨床心理士の参加者には、2ポイントの評価が得られます。）

#### 【申込先・問い合わせ先】

(財)日本臨床心理士資格認定協会 第22回心の健康会議係  
〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-14 山崎ビル7階  
TEL:03-3817-0020/FAX:03-3817-5858  
<http://www.fjcbcp.or.jp/>